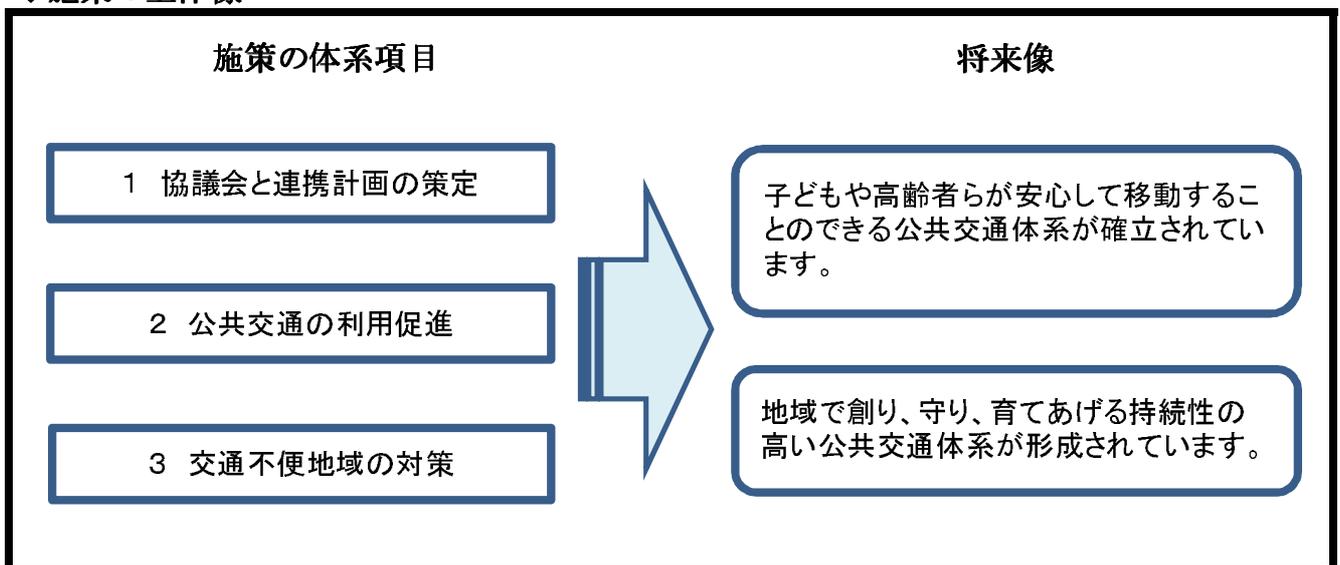


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	総務部 交通防犯課	関連 部課名	都市開発部都市計画課 企画部企画政策課
---------------------------------------	-------------------------	--------------	-------------------------	------------------------

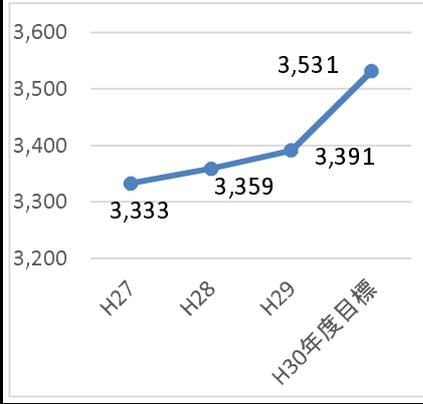
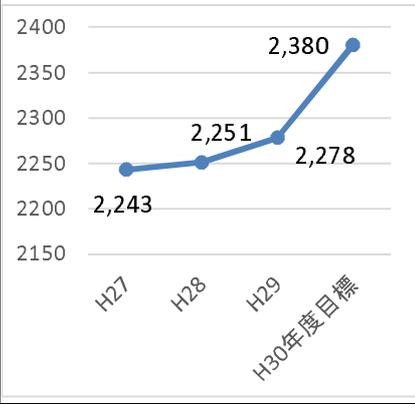
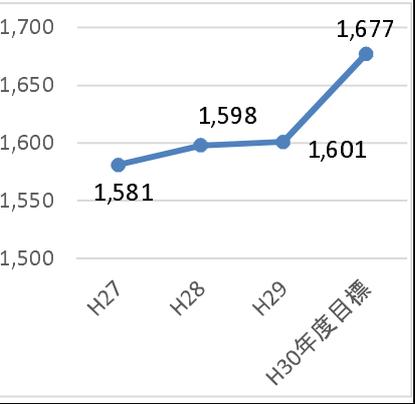
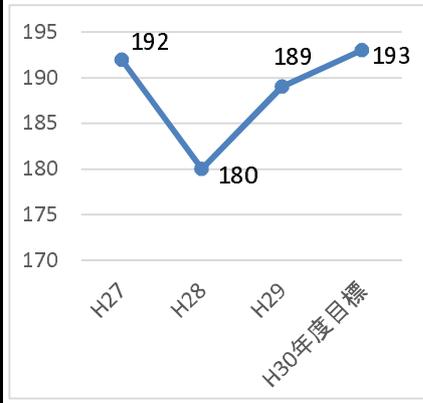
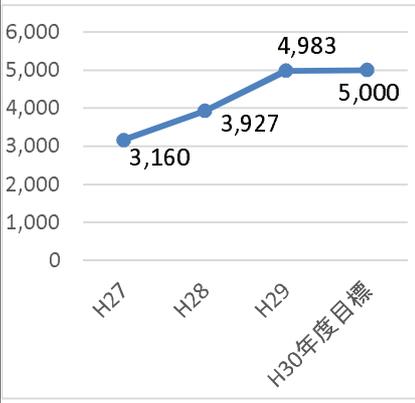
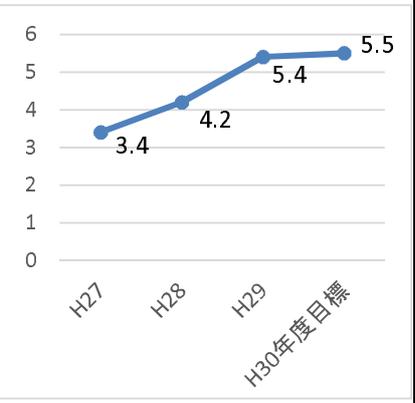
◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

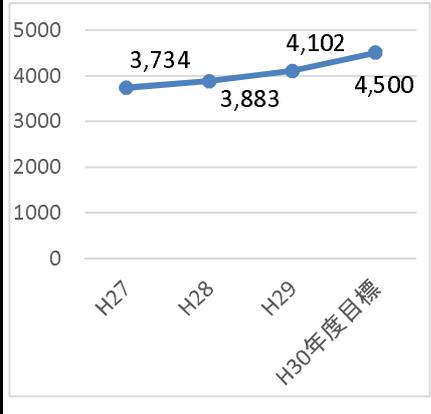
施策名	公共交通
基本目標	安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】
施策の説明	バランスのとれた地域の公共交通体系の確立にむけて、市民、交通事業者、関係機関などとの連携を通じて、鉄道やバスの利用促進を図るとともに、利便性の高い公共交通網の形成や公共交通空白地域の解消などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		名鉄西尾・蒲郡線存続支援事業		
1	利用実績(西尾～蒲郡)(千人)	利用実績(西尾～吉良吉田)(千人)	利用実績(吉良吉田～蒲郡)(千人)	
				
	担当者評価			
	<p>名鉄西尾・蒲郡線の利用者数は微増ではあるが、増加傾向にある。これは「赤い電車応援団」等による利用促進活動を継続して行ってきた成果である。しかし、名鉄西尾・蒲郡線対策協議会で協議された平成28年度から平成32年度までの利用促進重点目標では、年平均2%の輸送人員の増加を目指すものとなっている。さらなる利用者数の増加のために、海や里山、温泉など蒲郡市ならではの豊富な地域資源を活用し、観光振興と結びつけた促進活動を推進していく。</p>			
事業名		公共交通体系整備事業		
2	名鉄バス東部市単独補助路線 利用実績(千人)	あじさいぐるりんバス運行事業 利用実績(人)	めしさいぐるりんバス運行事業 1便当たりの乗車人数(人/便)	
				
	担当者評価			
	<p>路線バスについては、道路整備により自家用車での移動が容易になっていることもあり、利用者数は減少した。今年度から交通系ICカードの利用が可能となり、より便利に利用できることによる利用者増加を見込む。また、今後も住民のニーズに合った路線やダイヤの検討を続けていく。形原地区のあじさいぐるりんバスについては地元の協力もあり、利用者数は順調に伸びている。安定した運行を続けていくとともに、形原をモデル地区とした他地区における地元協議組織の設置を目指す。</p>			

事業名		高齢者タクシー運賃助成事業																					
タクシーチケット配布数(人)	タクシーチケット利用者数(人)	—																					
<div style="display: flex; align-items: center;"> 3  </div> <table border="1" style="margin-top: 5px;"> <caption>タクシーチケット配布数(人)</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>配布数(人)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>3,734</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3,883</td></tr> <tr><td>H29</td><td>4,102</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>4,500</td></tr> </tbody> </table>	年度	配布数(人)	H27	3,734	H28	3,883	H29	4,102	H30年度目標	4,500	 <table border="1" style="margin-top: 5px;"> <caption>タクシーチケット利用者数(人)</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>利用者数(人)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>2,705</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3,155</td></tr> <tr><td>H29</td><td>3,198</td></tr> <tr><td>H30年度目標</td><td>3,500</td></tr> </tbody> </table>	年度	利用者数(人)	H27	2,705	H28	3,155	H29	3,198	H30年度目標	3,500		
年度	配布数(人)																						
H27	3,734																						
H28	3,883																						
H29	4,102																						
H30年度目標	4,500																						
年度	利用者数(人)																						
H27	2,705																						
H28	3,155																						
H29	3,198																						
H30年度目標	3,500																						
担当者評価																							
<p>配布数・利用者数ともに伸びており、広報活動が進められた成果がうかがわれる。今後高齢化が進むにつれ、さらに高齢者のタクシーチケット需要は高まると考えられる。まだタクシーチケットの存在を知らない高齢者への周知を続けることで、配布数・利用者数のさらなる増加を目指すとともに高齢者の免許返納の促進による交通事故の減少にもつなげていく。</p>																							

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

1	<p style="text-align: center;">指標の推移</p> <p style="text-align: center;">タクシーチケット利用割合(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用割合(%)	H27	72	H28	81	H29	78	H32年度目標	82	<p style="text-align: center;">指標の説明(設定理由)</p> <p>タクシーチケットを受け取るだけで利用されない方がまだ多くいる。事業の目的は、高齢者の社会活動の範囲を広め、自立更生及び外出支援の促進を図ることであるため、積極的に利用していただくよう働きかける。</p>
	年度	利用割合(%)										
H27	72											
H28	81											
H29	78											
H32年度目標	82											
<p style="text-align: center;">指標の分析</p>	<p>配布数・利用者数ともに増加傾向にあるが、まだ利用されていない方もみえるので、引き続き広報活動を進めていく必要がある。</p>											
2	<p style="text-align: center;">指標の推移</p>	<p style="text-align: center;">指標の説明(設定理由)</p>										
	<p style="text-align: center;">指標の分析</p>											

◆市民等からの参考意見等

<p>市民サービス向上に向けた意見等</p>
<p>住民アンケートの実施により、いまだ3人に1人(34.6%)が日常の公共交通の移動において不便を感じていることがわかった。公共交通への税金投入額については「多すぎる・やや多すぎる」との回答が半数を占めるため、本当に困っている人を救う施策を考える一方で、適正な税金投入額を見定めた効率的なサービスの検討と提供が求められる。</p> <p>また、利用者アンケートの内容をもとに、あじさいくるりんバスはダイヤの見直しを実施した。路線バスについても結果を共有し、事業改善・利用促進方策について協議を行っていく。</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	名鉄存続に向けて	利用者数の増加	年平均2%の輸送人員の増加を目指すために観光振興と結びつけた促進活動を推進していく。
2	新たな支線バス運行に向けて	地元協議組織の設置	現在運行している支線バスをモデルに、新たな支線バス路線の拡充を目指す。 支線バスの運行は地元主体で行われるべきものであり、その第一歩として、まずは地元協議組織の設立が必要である。総代連合会において依頼したアンケートをもとに、興味を持つ地区の総代と検討会を開催している。引き続き働きかけを行い、新たな支線バスの運行につなげていく。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>名鉄西尾・蒲郡線については、年2%の輸送人員の増加が目標となっている。この目標達成のためには、西尾市とも連携を密にし、地域資源を活用し、観光振興と結びつけた誘客推進をしていく必要がある。</p> <p>路線バスについては、利用者数は減少傾向にある。今後も市民のニーズに合った路線の検討をしていく必要がある。「あじさいぐるりんバス」については、形原地区の協力もあり、利用者数は順調に伸びている。今後は、この例を参考に、他の交通空白地における地元協議組織の設置を推進していく必要がある。</p> <p>高齢者タクシー運賃助成については、チケット配付数、利用者数は増加している。今後、高齢化がますます進むと予測されるなか、他の公共交通の施策とも関係があるので、費用対効果を考えながら、適切に事業推進をしていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>交通弱者の方たちが利用しやすい蒲郡全体の公共交通体系を構築するよう取り組んでいる。</p> <p>支線バス路線の拡充、名鉄西尾・蒲郡線の存続については目標値を設定しており、この達成に向かって積極的に事務事業を行っている。</p> <p>特定区画バス運賃補助については、他の公共交通と競合しないよう路線等の検討をする必要がある。高齢者タクシー運賃助成は多くの方に利用いただいており、好評を得ているが、支線バスが拡充された時には事業縮小の検討が必要になる。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
3-2	交通防犯課	7	地域公共交通事業	47,824	4,601	0.70	B	カ	オ	B	3	○
3-2	交通防犯課	10	高齢者の足確保事業	16,144	2,985	0.95	B	カ	オ	B	3	○
3-2	交通防犯課	12	名鉄西尾・蒲郡線支援事業	102,053	3,871	0.60	B	カ	オ	B	3	○